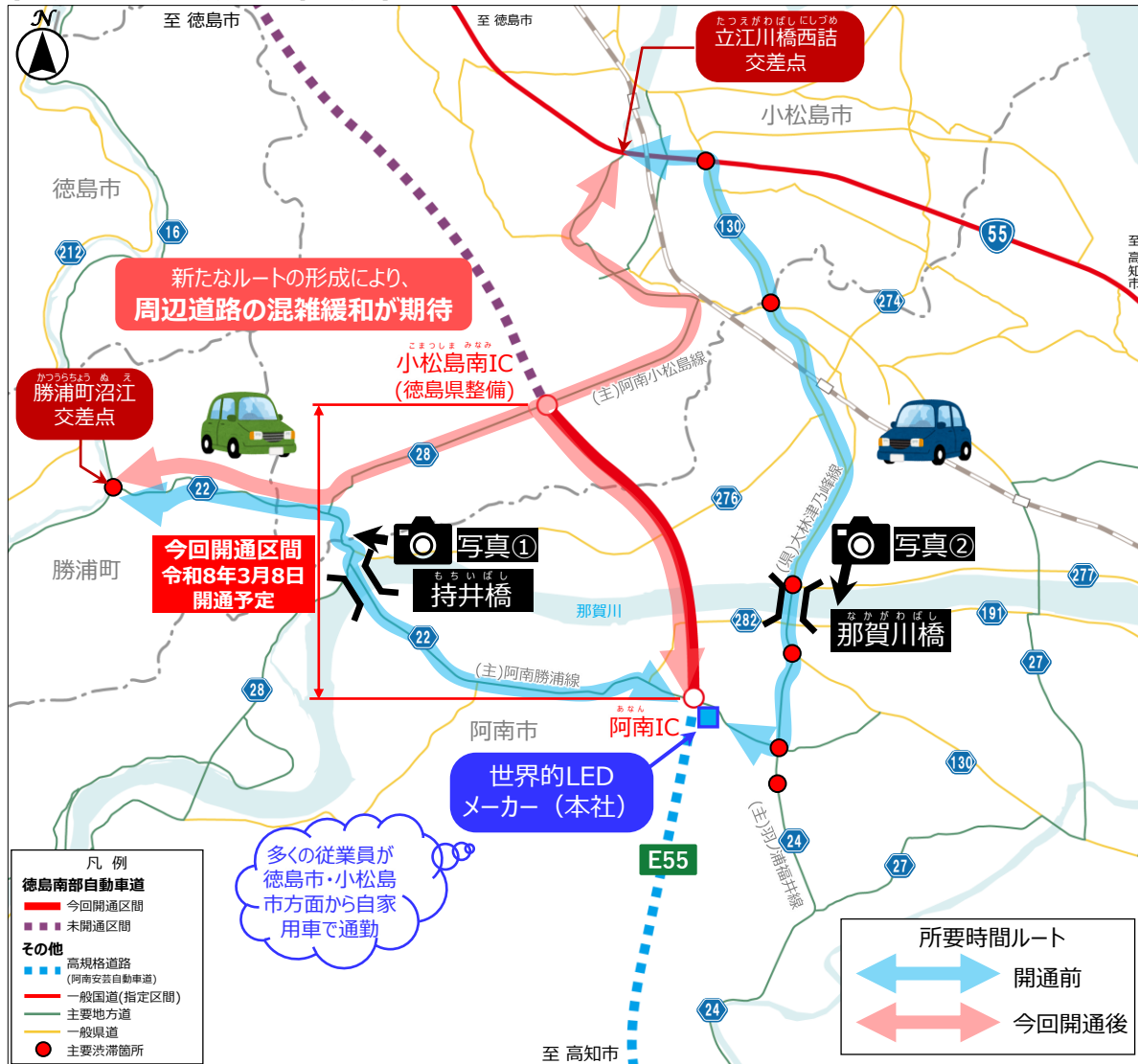


【整備効果①】 新たなルート形成による周辺道路の混雑緩和

- なかがわ
- 那賀川渡河部を中心に、**通勤時の朝夕ピーク時間帯に渋滞が発生**し、円滑な交通が妨げられています。
 - 今回の開通により、**渋滞箇所を回避した新たなルートの形成による所要時間の短縮**や**交通転換による周辺道路の混雑緩和**が期待されます。

＜周辺道路の交通渋滞箇所＞



＜那賀川渡河部付近の渋滞状況＞

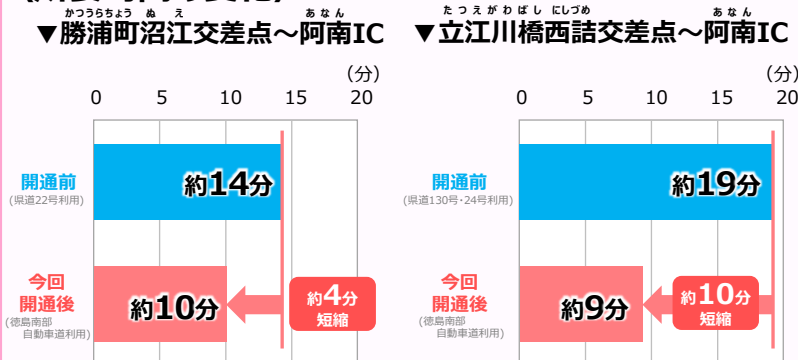
写真①：県道22号



写真②：県道130号



＜所要時間の変化＞



資料) ETC2.0プローブデータ (R6.9-10[平日]) 混雑時平均旅行速度
今回開通後：小松島南IC～阿南IC(規制速度70km/h)

【地域（世界的LEDメーカー）の声】

- ・従業員の**出退勤には主に車が使用**されており、時差出勤を使っても**各工場に3,000台ほどの通勤車両が向かって**います。
- ・今回開通する区間は、**多くの従業員が通勤で利用**すると考えており、**これまでの通勤ルート（県道22号、県道130号など）の混雑緩和**につながると思われます。



資料) ヒアリング調査結果 (R7.6)